



● 西友/ウォルマート・ジャパン 社会貢献活動助成

【申込受付期間】平成24年3月15日(木)当日消印有効
【助成対象】女性の自立支援、食品寄付活動、環境活動などを行う団体
【助成金額】総額 2,000万円 1件につき1,300万円を上限
【問い合わせ】合同会社西友 企業コミュニケーション部社会貢献委員会事務局 TEL 03-3598-7489/03-3598-7707

● ドコモ 市民活動団体への助成

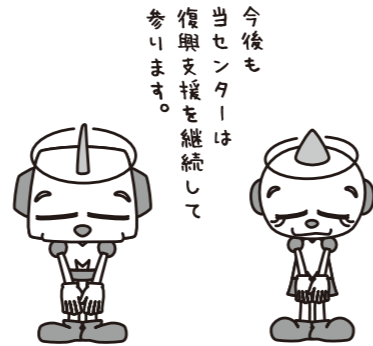
【申込受付期間】平成24年3月30日(金)必着
【助成対象】子どもの健全育成に取り組むNPO法人
【助成金額】総額2,500万円(上限)予定
【問い合わせ】NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド事務局 TEL 03-3509-7651 FAX 03-3509-7655

● TaKaRaハーモニストファンド 自然保護活動・研究助成

【申込受付期間】平成24年3月31日(土)必着
【助成対象】環境保全活動を行う非営利団体
【助成金額】総額500万円
【問い合わせ】公益信託TaKaRa/ハーモニストファンド事務局 TEL 075-211-6231 FAX 075-212-4915

東日本大震災義援金のご報告

昨年の東日本大震災より、もうすぐ1年が経とうとしております。地震により被害を受けられた皆様に、心からお見舞いを申し上げます。
当センターでは、震災発生直後から募金箱を設置するなど被災地支援に向けた活動を行ってきました。日ごろから当センターをご利用いただいている皆様からお預かりした義援金累計は362,993円となりました。
当センターでは今後、復興支援活動をイベント企画時の募金活動やチャリティー事業等に移行し、継続していく考えです。



センターからのお知らせ

◎ 初午大祭 休館のお知らせ ▶ 3月9日(金) ~ 3月10日(土)
※会議室のご予約もできません。予めご了承ください。

ちよこつと編集後記.....
高齢者施設から感問をしている団体の紹介依頼を受けました。そこで、前号の取材先、大正琴アンサンブルマイさんを紹介。双方とても喜んで頂きました【M】

松阪発信! 市民活動の情報紙 アロマ 次号は2012年4月中旬以降の発行予定です。募集・イベント・事業案内など、共有したい情報をお持ちの方は、「アロマ掲載希望」の件名で「タイトル・趣旨・内容・日時・場所・問合せ先」などをご記入の上、松阪市市民活動センターまでE-mail かFAXにて送付してください。
次回の原稿締切は2012年3月31日(土)です。 担当/澤

松阪市市民活動センター 〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F 月曜~土曜日/10:00~22:00

TEL 0598-25-3801 予約専用 0598-26-0108 FAX 0598-25-3803 E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

Table with 2 columns: 会議室 (大会議室, 小会議室) and 機材等 (印刷機, マイク). Includes pricing and booking information.

情報提供 ▼ 松阪市市民活動センターホームページ http://www.katsudou.com
▼ 市民活動情報サイト (登録団体の情報、会議室の空き情報) http://genki365.net/gnkm/customer/matsusaka/



AROMA A Resident Of Matsusaka Activity

〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F
TEL 0598-25-3801 0598-26-0108
FAX 0598-25-3803
E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

~アロマ~ No.39



今号は... NPO法人CTF松阪 さんです

今となっては身近な言葉となった「IT(アイティー：情報技術)」。この技術の進歩により誰もがパソコンや携帯電話を通じてさまざまコミュニケーションが出来るようになった。日本のインターネット利用者数もまもなく1億人を突破するもようで、情報化はさらなる広がりを見せている。
そんな中、「NPO法人CTF松阪」は10年も前からいち早くITの持つ可能性に注目。障がいのある人へその技術を活用した社会参加や自己実現の支援を行っている。設立のきっかけは、現在、副会長を務める岩崎理(いわさきおさむ)さんの「パソコンを活用した障がい者支援をしたい」という呼びかけだった。
岩崎さんは難病ALS(※)の闘病中であり、自身の経験を通じたその思いに川口保美(かわぐちやすよし)さん(現会長)ら有志20名が賛同。2002年4月に任意団体として立ち上げ、2004年2月にNPOとして法人格を取得した。CTFとは「Challenged To the Future」の頭文字から。「未来に羽ばたく障がい者」という意味が込められている。



会長：川口保美さん

事務局長：岡野 宏さん

(※) 筋萎縮性側索硬化症と呼ばれる、神経線維が破壊されて筋肉が萎縮していく進行性の難病。治療のための有効な治療法は現在確立されていない。

定期的な活動として月4回、松阪市障害者福祉センターで「パソコン講座」を開催している。この講座は障がいのある人なら誰でも参加可能。講師は内部スタッフが行ない、操作方法や技術的な面でわからない事があればその都度スタッフが対応し、参加者の目的と希望に合わせたアドバイスや指導を行っている。「知りたいこと、わからないことをすぐに聞けると参加者にも好評です」と事務局長の岡野宏(おかのひろし)さん。特別なカリキュラムを設けず、参加者と歩幅を合わせ「明るく楽しい」運営を行っている。また、障がいのある会員のために、NPO団体や福祉団体から仕事を受注。在宅ワークとして可能なホームページや文書の作成、データ入力業務を提供し、将来的に自立した生活を目指すための就労支援も積極的に行っている。中には企業への雇用に結びついた会員もあり、今後も人材育成事業としての成果が期待される。

文字や音声で相手とのコミュニケーションができるようになる。要請があれば装置の選定からセットアップ、使い方の説明のほか、その人の症状や使いやすさに合わせたスイッチの開発なども行っている。利用者からは「自分の意思を早く、より正確に伝えられるようになり、世界が広く明るくなった」と大変喜ばれているそうだ。



パソコン講座の様子 「楽しく学ぶ」が基本です



わずかな足の動きで操作できる入力装置

川口さんたちは、障がい者の生活における課題解決にも熱心な取り組みを行っている。そのひとつが三重県からの委託事業「意思伝達装置使用」の支援だ。この装置は重度の身体障がい者用の補助具で、極めてわずかな身体動作にも反応するスイッチで操作できる。そのため発音や発語だけでなく、指先の動作さえ困難な人でも専用のソフトを介し、

同団体は「集う・遊ぶ・学ぶ・動く」を合言葉に活動を続け、支援する者、される者ではなく「お互いがパートナーシップを持った関係」を築いてきた。今後の活動について「若い人達への活動参加を呼びかけ、これからのCTF松阪と一緒に作っていききたい」と川口さんは語る。ITは国籍や世代、性別、障がいの有無など様々な垣根を越えることができる。興味を持たれた方はこれからの活動に参加し、未来に向けて羽ばたくために共にチャレンジしてみたいかがだろうか。

NPO法人CTF松阪 へのお問い合わせは... TEL : 0598-21-7268 E-mail : ctf@hotmail.co.jp

# 告知募集 「みえ イーパーツ リユースPC寄贈プログラム」 最新OS『Windows7』搭載 リユースパソコンを寄贈します!



公募期間

**2/29 水** まで!!  
(当日消印有効)

応募方法など、お気軽にお問合せください(担当: 福井)

**TEL: 0598-26-0108**

HPでも詳しい内容をご確認頂けます。また申請用紙もダウンロード可能です。

**http://katsudou.com/**

「パソコンは欲しいけど、予算の都合で購入できない」など、情報化が思うように進まないという団体さんには耳寄りな情報、「リユースPC寄贈プログラム」のご案内です! 当センターでは6回目の参画となり毎年好評を得ています。このプログラムは企業で使用しなくなったパソコンを提供してもらい、初期化、再インストールをしたリユースパソコンをNPO、市民活動団体へ無償で寄贈しています。東京の「認定NPO法人イーパーツ」が主催しており、昨年の参画地域、伊勢市、松阪市、津市、伊賀市、名張市、四日市市に加え、今回は新たにNPO法人アイ・コラボレー

ション伊賀と市民活動通信 Sanpo も参画し、県内全域をカバーする活動となりました。また、今回寄贈されるリユースパソコンには最新のOS「Windows7」が搭載されます。**応募期限が迫っておりますので、お早めにご応募ください!**

\*PCの送料及び、ライセンス代等、1台あたり5,000円の自己負担額があります。

|             |   |
|-------------|---|
| パソコンスペック    | CPU:Core2DuoU7500 1.06GHz<br>メモリ:1.5GB HDD:80GB<br>クラス程度のノート型リユースPC |
| OS・アプリケーション | ・Windows7 ・office2007<br>・ウイルスバスター2012 を予定しています。                    |

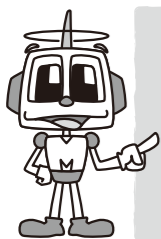
## 報告 本当の「連携・協働」のための第一歩 松阪地域円卓会議 が開催されました

1月27日(金)、当センターにて「第1回新しい公共(※1)松阪地域円卓会議」が開催されました。この会議は、内閣府が掲げる“新しい公共”を三重県でも推進するための第一歩として実施。松阪を含む県内8地域(※2)で円卓会議を行い、そこで出された意見を踏まえ、三重県の「新しい公共推進指針」の策定を目指します。これらの円卓会議は、地域と県域で交互に3回開催する予定で、3月4日(日)には「第1回新しい公共 三重県円卓会議」がアスト津にて13時30分より開催されます。



地域課題解決のため、それぞれの立場から多くの意見が出されました。

各地域の円卓会議はそれぞれにテーマを掲げており、松阪では「これからの地域を担うために」というテーマに沿って会議が進められました。行政、企業、自治会、NPOなど各セクターを代表する委員11名が活動の現状などを発表。そこから見える課題として「対等な関係が築けていない」、「情報発信が不十分」などの意見が出されました。また、課題解決のヒントとなる「お互いを知る」というキーワードも見えてきました。5月に第2回の松阪地域円卓会議を開催する予定です。正式な日程が決まり次第、ホームページ、メルマガなどで告知いたします。その際はぜひ傍聴にお越しください。



※1:「新しい公共」とは…行政だけでなく、市民やNPO、企業などが積極的に公共的な財・サービスの提供主体となり、教育や子育て、まちづくり、介護や福祉などの身近な分野で活躍することを表現しています。(内閣府ホームページより抜粋)

※2:地域円卓会議は、桑名、名張、四日市、鈴鹿、津、松阪、伊勢、尾鷲の各地域で開催されました。

報告

伝えるための書き描き講座(デザイン編)を実施しました

## 地域の魅力を伝える講座 瓦版で情報発信を!



情報発信のための講座「地域の瓦版を作ろう!」が、1月11日・松阪市市民活動センター、18日・飯南産業文化センター、25日・中川コミュニティセンターの各会場にて開催されました。この講座は、松阪市主催の地域人材育成事業ネットワークの一環として、情報発信のコツを学んでもらうために実施。「デザインの力で地域を元気に」をモットーに活動するデザイナーでもある、当センターの副センター長が講師を務めました。瓦版作りの行程、文章の基礎のほか、視線を意識したデザインのコツなども解説。講座後2週間の特別指導期間を設け、希望者にアドバイスも行いました。今後、市内各地で地域の魅力たっぷりの瓦版が発行されることに期待したいですね。



講座の実技ワークでは瓦版のラフデザインを作りました

## 松阪まちなかお雛さま祭り



期間: 2月4日(土)~3月4日(日)  
季節もだんだんと春に近づきつつあります。今年も松阪駅前界隈ではセンター登録団体であるミズ・ネットワーク松阪さんが主催の「松阪まちなかお雛さま祭り」を開催中。たくさんのお雛さまが展示され街はととても賑やかです。当センターでも現在、お内裏様とお雛様姿のマツハ君とミライちゃん皆様をお出迎中です。このお祭りでは、駅前商店街を中心にスタンプラリーも開催されています。また3ヶ所あるおもてなし処では「ちょこっとプレゼント」がもらえますよ。なくなり次第終了となります。お早めにお立ち寄りください。

【お問い合わせ】ミズ・ネットワーク松阪 0598-21-1838

このお雛さま祭りは、「美し国三重ひな街道」との共同企画で、県内7ヶ所(いなべ市、亀山市、伊賀市、津市、松阪市、明和町、伊勢市)で開催されています。

【観光みえ HP】<http://www.kankomie.or.jp/>

サステナビリティ

## 【CSR検定】東京・大阪・松阪で同時開催決定!

企業の社会貢献活動や環境への取り組みなどで知られるCSR(企業の社会的責任)。これは企業が利益追求だけでなく、社会に対して責任ある行動や社会貢献活動を行うための概念です。CSRは今後、大企業だけでなく、中小企業や個人商店など規模の大小、またその地域を問わず、誰もが関るべき取り組みとなりつつあります。この検定は4年前から開催されており、CSRの普及・定着を目的に、今回は東京・大阪・松阪で同時開催されることとなりました。

受け付けはすでに始まっていますのでお申込みはお早めに!



【試験日】3月25日(日)  
10:00~11:30(90分間)

【会場】松阪市市民活動センター

申し込み方法など詳しくはホームページをご覧ください。  
<http://m-csr.jimdo.com/csrkentei-omousikomi/>  
[NPO法人Mブリッジ CSR推進チーム]  
TEL: 0598-26-0508

### 身近なCSRを探して vol.11

## 地域銀行が目指す 安心と信頼の場づくり

株式会社 第三銀行  
【所在地】松阪市京町510番地

昨年のもふれあいミーティングの様子

松阪に本社を構える第三銀行は、今年で創立100周年を迎える地元でも有数の企業です。「地域社会に奉仕し、顧客に信頼され親しまれる第三銀行」を経営理念に掲げ、地域の人たちとの「顔の見える関係」を地道に築いています。その姿勢が伺える活動が、毎年約600名が参加する「ふれあいミーティング」です。この取り組みは、経営方針や業績などの「情報開示」の他、お客様との「意見交換の場」として大きな役割を持っています。お客様同士の交流のほか、普段接することのあまりない役員などとの交流の場として定着しており、CSRという言葉が今のように一般的でなかった12年前から実施しています。こうした地道な努力の積み重ねが「安心」や「信頼」につながっているようです。また、環境負荷軽減につながる「紙リサイクルシステム」なども積極的に導入。時代の流れに即した取り組みにも柔軟に対応しています。この他、地域経済の発展と文化の向上に貢献したいという思いから、学生の就業意識を支援するインターンシップや、スポーツ大会なども開催。地域のNPOを支える事業として、三重県から認証を受けた法人に対する「NPO法人専用ローン」なども展開しています。第三銀行が目指す「地域社会に寄り添うCSR活動」に今後も注目したいですね。

【TEL】0598-23-1111 【URL】<http://www.daisanbank.co.jp>